



図書館だより

2020年4月号 NO. 366

北茨城市立図書館

茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16

TEL 0293-42-1451



『誰かに本を贈ること』

本を贈ることが、けっこう好きだ。理由は単純明快、自分がもらうととてもうれしいから。大概、過去に一読して感銘を受けた物語で、持ち運びしやすいように文庫を選ぶことが多い。

その際の自分ルールとして、受賞作、話題作、映像作品は、タイムリーすぎて新鮮味がないので、職業柄的プライド（笑）から却下。サイコやホラーなど、好みの分かれるものは、相手の許容範囲がわからないため極力避ける傾向あり。長編シリーズものも、うっかりはまってしまうとなかなか沼から抜け出せないのが、罪悪感（＋してやったり感）が半端でなく、泣く泣くあきらめることが多い。

そうすると、ちょっと過去の作品、かつ著名な作家で安心感もあり、けれども「そこ突いてくるか!」というような意外性がある、日常と地続きの落ち着いた文体がよい。例えば、『きらきらひかる』とか、『キッチン』とか、『女生徒』とか『小僧の神様』なんて、かなりセンスのよい選書（と自画自賛!）。海外文学だと、『星の王子様』が安定だが、『あしながおじさん』や『クロードアの秘密』なんかも捨てがたいところ。聡明で快活な子どもたちが、元気に活躍する物語は、それだけで心救われるものだ。

日常と地続きというと、エッセイも選り取り見取りで楽しい悩み。『富士日記』なんて最高だ。軽やかでかわいらしいのに、ほんのちょっぴり毒気のあるところが、「椎名誠」や「三浦しをん」の抱腹絶倒エッセイは、何度友人を救ったことだろう。自分は何もしてないのに、鼻高々で、意気揚々である。

4月は、一年でいちばん新しいことの多い季節だから、今から選書に余念がない。何かと口実をつけて、おすすめ本を贈りまくって、後日にブックパーティーを楽しみたいのだ。

そういえば、先月は、親友と妹に、転職祝いもかねてそれぞれ本を贈ったのだが、もう読んでくれたかしら。まだ段ボールの中だったらどうしよう。慣れない仕事で大変だろうけど、ひと段落したら、ちょっと読んでみてよ。いつでも感想待ってるよ、とこれまた春らしく、激励の言葉を控えめに添えて。
by ミカゲ

《 図書館カレンダー 》



印は、休館日です。

★ 開館時間 午前9時30分～午後6時 ★

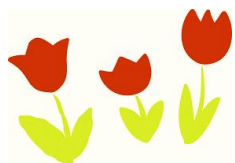
★ 2020年4月 ★

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

★ 5月 ★

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						





『地域を変える高校生たち』

一般書 376 チイ Y 宮下 与兵衛 [ほか] 著 かもがわ出版

地域を支え、変えていくのは、僕たち、私たちだっ！
～ 時代はグローバリズムからローカリズムへ ～

民主主義の国に住む私たちには、そこに問題や課題があれば話し合って何かを決定していくという過程は、とてもなじみ深いシステムです。国には国会があり、地方にはそれぞれの議会や委員会というものがあります。また学校には、児童会、生徒会という組織があります。そしてそれらが連携することで、世の中は成り立っています。

今回ご紹介するこの本、『地域を変える高校生たち』では、学校という枠を飛び出して地域の問題解決に取り組み、積極的に地域の活動に参加する生徒会の様子がレポートされています。若者たちが生徒会として大人たちと話し合いの場を持ち、お互いを理解し協力体制を作ることで、小さい組織ながらも地域の活性化への大きな貢献を遂げています。

どのようなプロセスで地域と関わり、連携し、発展に貢献していけるのか、そしてそこから何を学び、今後はどう活かしていけるのか、この本がみなさんの新しい生活のちょっとしたヒントになることを期待しておすすめいたします。組織の一員として自分たちにも何かできるかもしれないという可能性と、地域の一員としての自分の中に眠る郷土愛を、桜を見ながら感じてください。

by コマさんかい

トム・ソーヤ通信 No.356

★ 毎月、新着図書の中から、職員が お薦めの本を紹介しています。★



◇ まなの本棚 ◇

一般書 019 ア 芦田 愛菜 / 著 小学館

今回は、ちょっと前に発行されていますが、2019年7月23日初版発行の本？を紹介します。「？」をつけたのには訳がありまして、タイトル「まなの本棚」から84冊の本を紹介しているからです。つまりこの本は、どんな本を読んだらいいかな、と迷ったときのお助け本です。著者は、TVでおなじみのあの天才子役「芦田愛菜」さんです。15歳のまなちゃんが、今まで読んできた本の中から、選りすぐりの84冊を紹介しています。シリーズ物も紹介しています。

にしても、まなちゃんの読破力には驚かされました。こんなに若いのに・・・この中で自分は何冊読んだかな・・・中高生の皆さん、学校では、年間何冊の本を読むように言われていますか？ 30冊ですか？ 是非、同年代の愛菜ちゃんがこの本で紹介している中から選書してみてください。主人公を中心として本の紹介しているところもありますので、より楽しめると思います。さあこれで、年間購読数はクリアです！

by BUN



◇ 全国 大人になっても行きたい わたしの絵本めぐり ◇
一般書 024 ぜ G.B.

全国各地にある絵本と出会える本屋さん、美術館、図書館、絵本カフェ、ギャラリーなどが紹介された本です。北海道～東北～関東～沖縄と、順に紹介されています。最初のページは北海道の「剣淵町絵本の館」です。「絵本の町」と言われる町の図書館です。靴を脱いで入館し、開放的な空間に座ったり寝そべったりして絵本を読むことが出来るそうです。

この本に紹介させたお店や施設は120ヶ所！素敵な写真と、店主（館長）の方の「思い入れのある絵本」なども掲載されていて、見るだけでも楽しい一冊です。

by みーやん

◇ だから僕は練習する 天才たちに近づくための挑戦 ◇
一般書 788 ワ 和田 毅 / 著 ダイヤモンド社

勝利を、成功を勝ち取った者にしかわからない努力や苦労…その陰に存在するのがそう、日々の練習である。うまくなりたいと願うどこにでもいる「ふつうの野球少年」だったという福岡ソフトバンクホークスの投手和田毅選手。彼は天才がひしめく同世代のなかで、自分をどう位置づければいいのかその術を知っていた…。

あえて“不器用さ”を武器にして“考える練習”で挑み続けているその方法を、野球少年にとどまらず、すべての挑戦者に届け！と願う一冊です。

by リリー

◇ おひめさまになったワニ ◇
児童書 933 シ ローラ・エイミー・シュリッツ / さく 福音館書店

コーラひめが生まれたとき、王さまとおきさきさまは、雪のようにうつくしい赤ちゃんだと思いました。『いずれ、この子が女王になるのだな……』

コーラひめは、女王になるために毎日大忙しです。遊ぶ時間なんてありません。りっぱな女王になるためです。ある夜、コーラひめはようせいさんに手紙を書きました。コーラひめは、何をお願いしたのでしょうか？

by ドラ

◇ 長くつ下のピッピ ◇
児童書 949 リ アストリッド・リンドグレン / 作
イングリッド・ヴァン・ニイマン / 絵 菱木 晃子 / 訳 岩波書店

とても有名な物語ですが、みなさんは読んだことがありますか？ 題名は聞いたことはありますよね？

主人公のピッピは、たった一人で暮らしていますが、この女の子、ただものではありません。おさると馬といっしょに、「ごたごた荘」という家に住んでいて、とんでもない力もち。馬も片手でもちあげてしまいます。となりに住んでいる、トミーとアニカは大よろこび。みなさんも「ごたごた荘」に遊びにきませんか？

★今回新しい訳で岩波書店が出版した本です。ニイマンの挿絵も新鮮です！絶対おススメですよ。大塚勇三さんの訳と比べてみて！

by ビクトリア





◇ こねこのバスケット ◇

児童書Eコネ 野中 柊 / 作 網中 いづる / 絵 ポプラ社

子ネコのバスケットは夏生まれ。冬は見たことのないものや景色ばかり。
好奇心旺盛なバスケットは、いろんなことに興味津々。特に雪や寒さの色やにおい、形を想像してはワクワクしています。私たちは皆、初めてのものごとにはドキドキするものです。

でも、知らないものを見たり、さわったり、感じたりすると、自分の世界が広がっていきます。これはネコだけではなくて、人間もきっと同じです。

大きくなっても、バスケットを見習って、毎日ワクワクドキドキを忘れずに過ごしたいですね。
by ゴジ

◇ のら猫のかみさま ◇

児童書Eノラ くすのき しげのり / 作 狩野 富貴子 / 絵 星の環会

一匹ののら猫が年老いた犬の様子を伺いながら、犬小屋に近づいていきます。年老いた犬は、のら猫の姿を認めると目をとじます。その様子確かめたのら猫は、犬小屋に入り、年老いた犬の食べ残しを空っぽの胃袋に詰め込み犬小屋を出ていきます。のら猫はこの日から毎日、年老いた犬の様子を伺いながらえさを食べに来ますが、年老いた犬は相変わらずじっとしています。やがて、のら猫は三匹の子どもを産みます。「かみさま」なんて居ないと思っているのら猫、本当に「かみさま」は居ないのか。
by チッピー



「おはなし会」のお知らせ

★ 図書館のおはなし会 ★

4月1日（水）、8日（水）、15日（水）、22日（水）
午前10時～10時30分

★ エプロンヒロ子さんのエプロンシアター ★

4月11日（土）
午前10時～10時30分

★ メリアンさんの英語のおはなし会 ★

4月25日（土）
午前10時～10時30分

★ ぽっぽのおはなし会 ★

4月29日（水）
午前10時～11時

すべて 参加自由・無料です。
会場は、1階おはなし室です。

